

結果の概要

1 農林業経営体

(1) 経営体数

2015年2月1日現在の農林業経営体数は1,913経営体であった。前回調査(2010年世界農林業センサス。以下同じ)に比べ13.9%減少している。

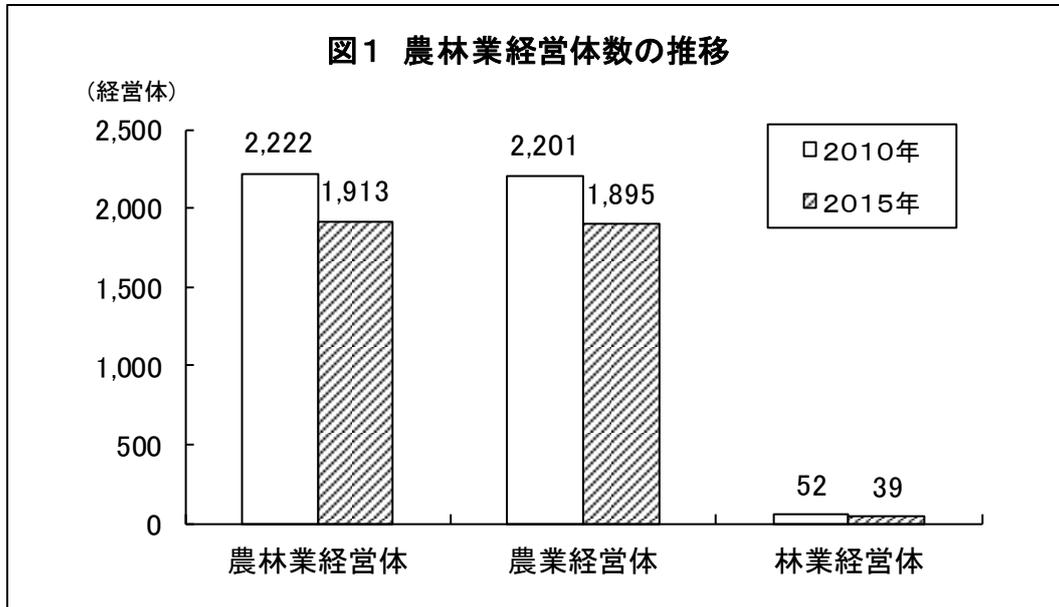
農業経営体数は1,895経営体で、前回調査に比べ306経営体(13.9%)減少した。林業経営体は39経営体で、前回調査に比べ13経営体(25.0%)減少した。

表1 農林業経営体数

単位: 経営体, %

区分		農林業経営体数	農業経営体数	林業経営体数
実数	2010年	2,222	2,201	52
	2015年	1,913	1,895	39
増減	増減数	△ 309	△ 306	△ 13
	増減率	△ 13.9	△ 13.9	△ 25.0

(注) 農業経営と林業経営を合わせて営んでいる経営体は、農業経営体と林業経営体にそれぞれ含まれるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と農林業経営体数は一致しない。
各年調査日現在の市域での数値。



(2) 全国、広島県の状況

全国の農林業経営体数は140万4千経営体である。農業経営体数は137万7千経営体で、前回調査に比べ18.0%減少した。

広島県の農林業経営体数は31,240経営体である。農業経営体数は29,929経営体で、前回調査に比べ17.6%減少した。

表 2 全国・広島県の農林業経営体数

単位：経営体

区分	農林業経営体数	農業経営体数	林業経営体数
福山市	1,913	1,895	39
広島県	31,240	29,929	4,487
全国	1,404,488	1,377,266	87,284

2 農業経営体

(1) 組織形態別経営体数

農業経営体を組織形態別にみると、法人化しているものは農業経営体全体の2%である。法人化していない経営体のうち個人経営体が全体の97.8%を占めている。

表 3 組織形態別経営体数

単位：経営体,%

区分	総経営体数	法人化している					地方公共団体・財産区	法人化していない		
		農事組合法人	会社	各種団体	その他の法人	個人経営体				
実数	2010年	2,201	22	5	11	6	-	-	2,179	2,176
	2015年	1,895	37	8	22	5	2	-	1,858	1,853
増減	増減数	△ 306	15	3	11	△ 1	2	-	△ 321	△ 323
	増減率	△ 13.9	68.2	60.0	100.0	△ 16.7	-	-	△ 14.7	△ 14.8
構成比	2010年	100.0	1.0	0.2	0.5	0.3	-	-	99.0	98.9
	2015年	100.0	2.0	0.4	1.2	0.3	0.1	-	98.0	97.8

(2) 経営耕地面積規模別経営体数

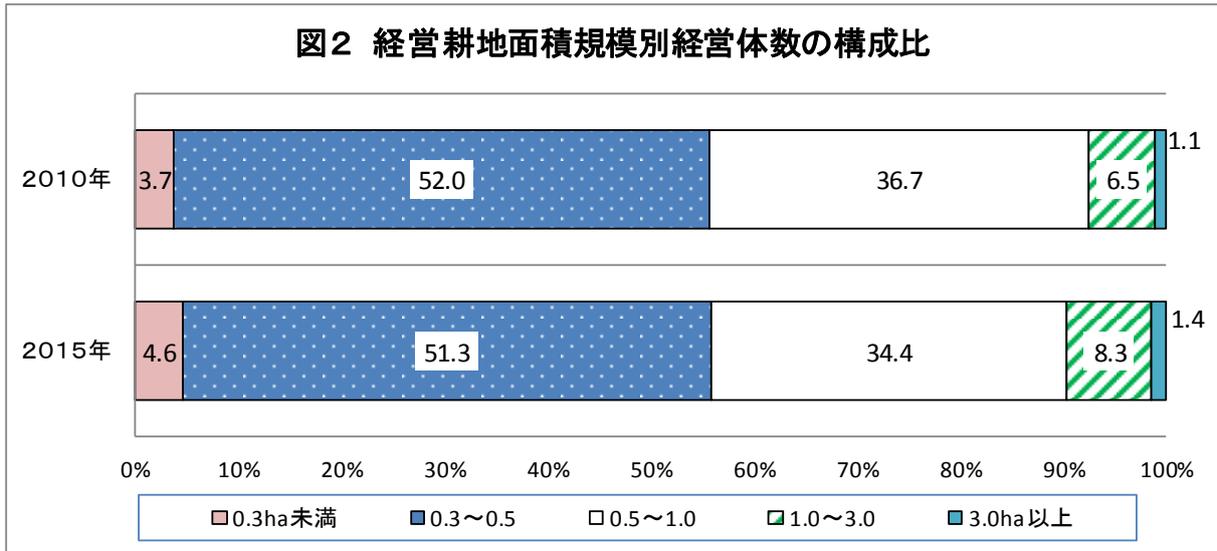
農業経営体を経営耕地面積規模別にみると、「0.3～0.5ha未満」の農業経営体が973経営体（構成比51.3%）で最も多く、次いで「0.5～1.0ha未満」が652経営体（構成比34.4%）となっており、合わせると農業経営体全体の85.7%を占めている。

表 4 経営耕地面積規模別経営体数

単位：経営体,%

区分		計	0.3ha未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0ha以上
実数	2010年	2,201	82	1,145	808	142	24
	2015年	1,895	87	973	652	157	26
増減率		△ 13.9	6.1	△ 15.0	△ 19.3	10.6	8.3
構成比	2010年	100.0	3.7	52.0	36.7	6.5	1.1
	2015年	100.0	4.6	51.3	34.4	8.3	1.4

図2 経営耕地面積規模別経営体数の構成比



(3) 農産物販売金額規模別経営体数

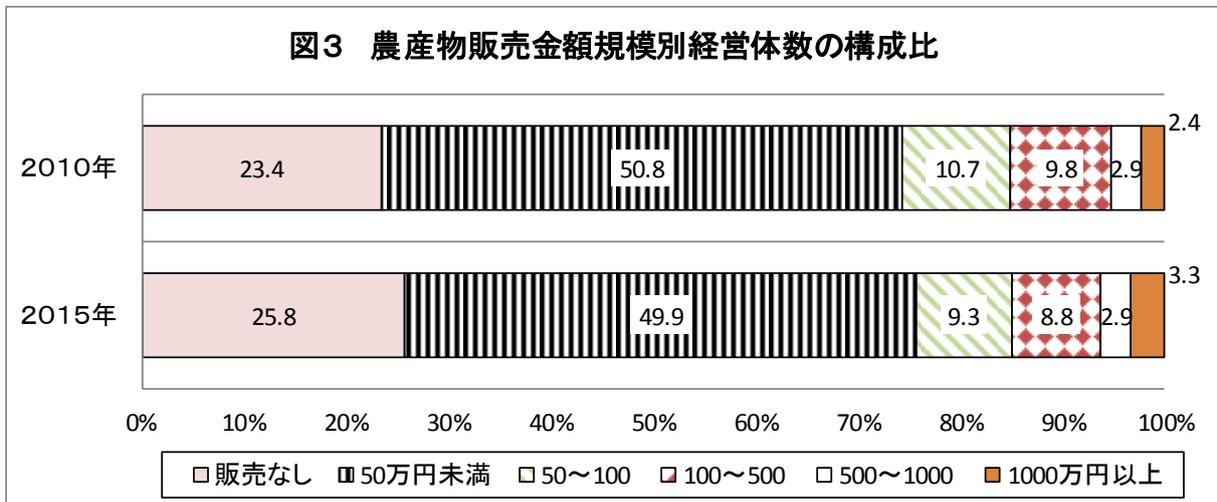
農業経営体の販売金額を規模別にみると、「50万円未満」の農業経営体が945経営体（構成比49.9％）で最も多く、前回調査に比べ173経営体（15.5％）減少した。また、「50～100万円未満」でも59経営体（25.1％）減少しており、販売なしを含め、100万円未満で農業経営体全体の85％を占めている。

表5 農産物販売金額規模別経営体数

単位：経営体、%

区分		計	販売なし	50万円未満	50～100	100～500	500～1000	1000万円以上
実数	2010年	2,201	515	1,118	235	217	63	53
	2015年	1,895	488	945	176	168	55	63
増減率		△ 13.9	△ 5.2	△ 15.5	△ 25.1	△ 22.6	△ 12.7	18.9
構成比	2010年	100.0	23.4	50.8	10.7	9.8	2.9	2.4
	2015年	100.0	25.8	49.9	9.3	8.8	2.9	3.3

図3 農産物販売金額規模別経営体数の構成比



(4) 農業経営組織別経営体数

販売のあった農業経営体数を農業経営組織別にみると、単一経営の経営体は1,179経営体（構成比83.8%）で、前回に比べ274経営体（18.9%）減少した。このうち稲作は、880経営体（構成比62.5%）で最も多く、前回調査に比べて237経営体（21.2%）減少している。

表6 農業経営組織別経営体数

区分	販売のあった経営体	単一経営	業種別													準単一複合経営	複合経営	
			稲作	麦類作	雑穀・いも類・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚・養鶏	その他の畜産			
実数	2010年	1,686	1,453	1,117	-	1	2	70	24	190	24	10	2	6	6	1	168	65
	2015年	1,407	1,179	880	-	2	1	64	26	165	17	7	3	6	7	1	163	65
増減率		△16.5	△18.9	△21.2	-	100.0	△50.0	△8.6	8.3	△13.2	△29.2	△30.0	50.0	0.0	16.7	0.0	△3.0	0.0
構成比	2010年	100.0	86.2	66.3	-	0.1	0.1	4.2	1.4	11.3	1.4	0.6	0.1	0.4	0.4	0.1	10.0	3.9
	2015年	100.0	83.8	62.5	-	0.1	0.1	4.5	1.8	11.7	1.2	0.5	0.2	0.4	0.5	0.1	11.6	4.6

(5) 経営耕地と借入耕地の状況

農業経営体の経営耕地面積は1,207haで、前回に比べ10.3%減少した。

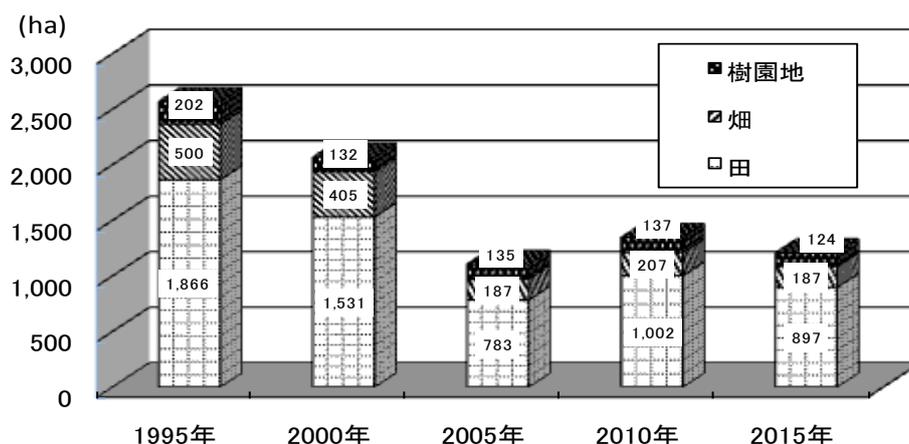
種類別に面積をみると、田が897haで全体の74.3%を占め、畑が187ha、樹園地が124haであった。

借入耕地面積は367.85haで、前回に比べ12.7%増加した。

表7 経営耕地と借入耕地の状況

区分	経営耕地のある経営体数	経営耕地					1経営体当たりの経営耕地面積	借入耕地		
		経営耕地面積				借入耕地のある経営体数		借入耕地面積	借入1経営体当たりの借入耕地面積	
		計	田	畑	樹園地					
実数	2010年	2,183	1,346.46	1,002.46	207.34	136.66	0.62	792	326.36	0.41
	2015年	1,878	1,207.39	896.73	187.14	123.52	0.64	735	367.85	0.50
増減率		△14.0	△10.3	△10.5	△9.7	△9.6	3.2	△7.2	12.7	22.0

図4 経営耕地面積の推移



(6) 農業生産

ア 販売目的で作付けした農産物

農業経営体のうち、販売目的で農作物を作付けした経営体は1,399経営体で農業経営体全体の73.8%を占めている。

販売目的で作付けしている農産物の中で最も作付面積が多いのは、稲の48,942aで、次いで野菜類の8,890aとなった。

表8 販売目的で作付けした農産物の類別作付(栽培)経営体数と作付面積

区分	計	稲	麦類	雑穀	いも類	豆類
実経営体数	1,399	1,089	5	11	99	93
作付面積	71,624	48,942	517	57	303	674

区分	工芸農作物類	野菜類	花き類・花木	その他の作物
実経営体数	7	386	54	19
作付面積	113	8,890	1,058	241

イ 施設園芸

農業経営体のうち、ハウス・ガラス室の施設のある実経営体数は前回に比べ減少し175経営体となった。施設面積規模別にみると、「1～5a未満」の経営体数が45経営体（構成比25.7%）で最も多く、前回に比べ15経営体（50.0%）増加した。次いで「10～20a未満」が31経営体（構成比17.7%）ですが、前回に比べ17経営体（35.4%）減少しており、「50a以上」、「20～30a未満」が増加した。

表9 施設面積規模別経営体数

区分	ハウス・ガラス室のある実経営体数	1a未満	1～5	5～10	10～20	20～30	30～50	50a以上	
実数	2010年	176	23	30	30	48	18	20	7
	2015年	175	20	45	21	31	24	20	14
増減率		△ 0.6	△ 13.0	50.0	△ 30.0	△ 35.4	33.3	0.0	100.0
構成比	2010年	100.0	13.1	17.0	17.0	27.3	10.2	11.4	4.0
	2015年	100.0	11.4	25.7	12.0	17.7	13.7	11.4	8.0

ウ 家畜

農業経営体の家畜の飼養経営体数は採卵鶏が3経営体減少した。

飼養頭羽数は、肉用牛が624頭（9.3%）増加し、採卵鶏が53,620羽（79.1%）減と大幅に減少した。

1経営体当たり飼養頭羽数は、肉用牛が9.3%増加しており、採卵鶏が63.3%、乳用牛が6.1%減少した。

表10 主な家畜の飼養経営体数

単位：経営体、頭、羽

区分		飼養経営体数			飼養頭羽数			1経営体当たり飼養頭羽数		
		乳用牛	肉用牛	採卵鶏	乳用牛	肉用牛	採卵鶏	乳用牛	肉用牛	採卵鶏
実数	2010年	4	10	7	263	6,696	67,830	66	670	9,690
	2015年	4	10	4	247	7,320	14,210	62	732	3,553
増減	増減数	-	-	△ 3	△ 16	624	△ 53,620	△ 4	62	△ 6,137
	増減率	-	-	△ 42.9	△ 6.1	9.3	△ 79.1	△ 6.1	9.3	△ 63.3

エ 水稲作委託作業別経営体数

水稲作業を委託した経営体数は263経営体で、前回調査に比べ40.2%減少した。

委託した作業別にみると、乾燥・調整が179経営体と最も多く、次いで稲刈り・脱穀、育苗の順となっている。

表11 水稲作委託作業別経営体数

単位：経営体、%

区分	水稲作業を委託した経営体数	全作業	部分作業						
			実経営体数	育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	乾燥・調整
2010年	440	35	415	178	63	100	37	232	313
2015年	263	14	249	108	18	40	14	124	179
増減率	△ 40.2	△ 60.0	△ 40.0	△ 39.3	△ 71.4	△ 60.0	△ 62.2	△ 46.6	△ 42.8

オ 農産物出荷先別経営体数

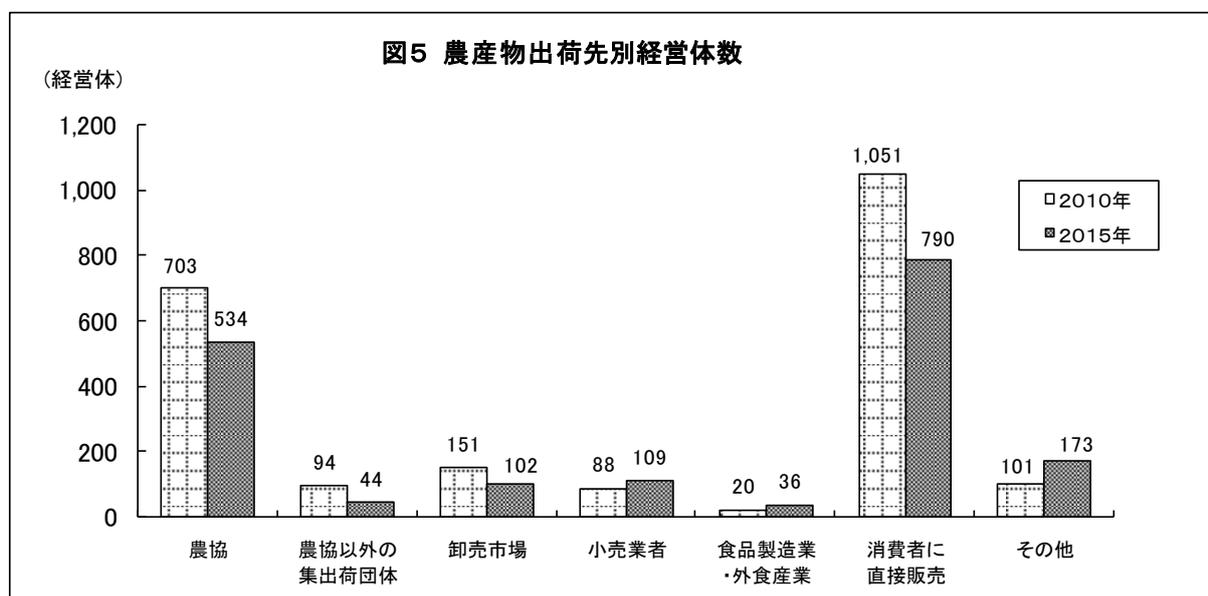
農業経営体のうち、農産物の販売をした実経営体は1,407経営体で、前回調査に比べて16.5%減少した。

農産物出荷先別にみると、消費者に直接販売が790経営体で最も多く、次いで農協が534経営体となっており、前回調査に比べて減少しているが上位を占めている。食品製造業・外食産業、その他、小売業者は増加した。

表 12 農産物出荷先別経営体数

単位：経営体、%

区分	計	農産物の販売なし	農産物を販売した実経営体数	農産物の出荷先別							
				農協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	その他	
実数	2010年	2,201	515	1,686	703	94	151	88	20	1,051	101
	2015年	1,895	488	1,407	534	44	102	109	36	790	173
増減	増減数	△ 306	△ 27	△ 279	△ 169	△ 50	△ 49	21	16	△ 261	72
	増減率	△ 13.9	△ 5.2	△ 16.5	△ 24.0	△ 53.2	△ 32.5	23.9	80.0	△ 24.8	71.3



カ 農産物販売金額1位の出荷先別経営体数

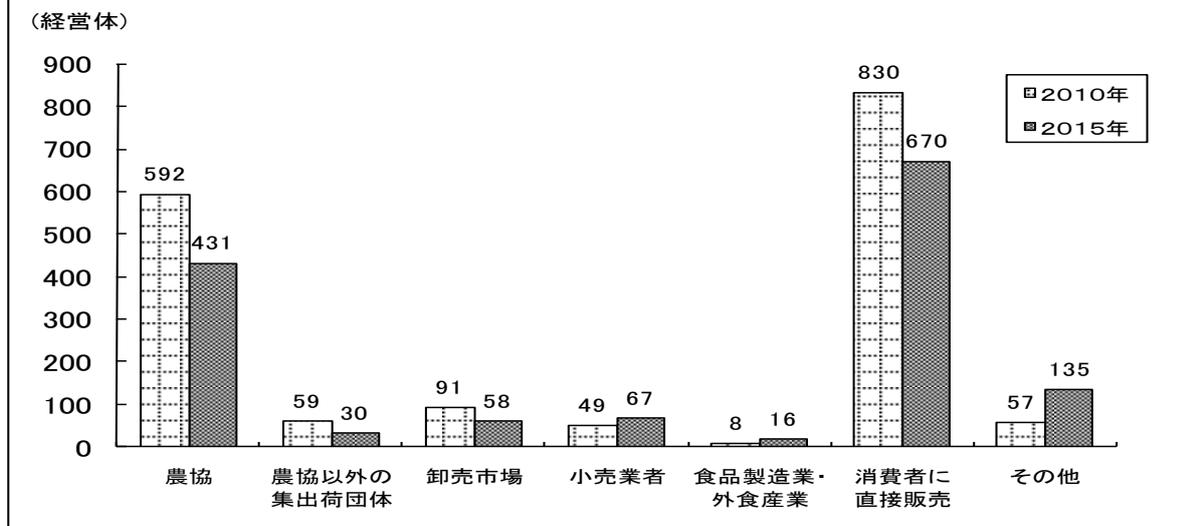
農業経営体を農産物販売金額1位の出荷先別にみると、消費者に直接販売が670経営体で最も多く、次いで農協が431経営体となっているが、前回に比べてそれぞれ19.3%、27.2%減少した。増加したのは、その他、食品製造業・外食産業、小売業の順となっている。

表 13 農産物販売金額1位の出荷先別経営体数

単位：経営体、%

区分	計	農産物販売金額1位の出荷先別							
		農協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	その他	
実数	2010年	1,686	592	59	91	49	8	830	57
	2015年	1,407	431	30	58	67	16	670	135
増減	増減数	△ 279	△ 161	△ 29	△ 33	18	8	△ 160	78
	増減率	△ 16.5	△ 27.2	△ 49.2	△ 36.3	36.7	100.0	△ 19.3	136.8

図6 農産物販売金額1位の出荷先別経営体数



3 総農家数等

(1) 総農家数

総農家数は7,683戸で、前回に比べて1,111戸(12.6%)減少した。

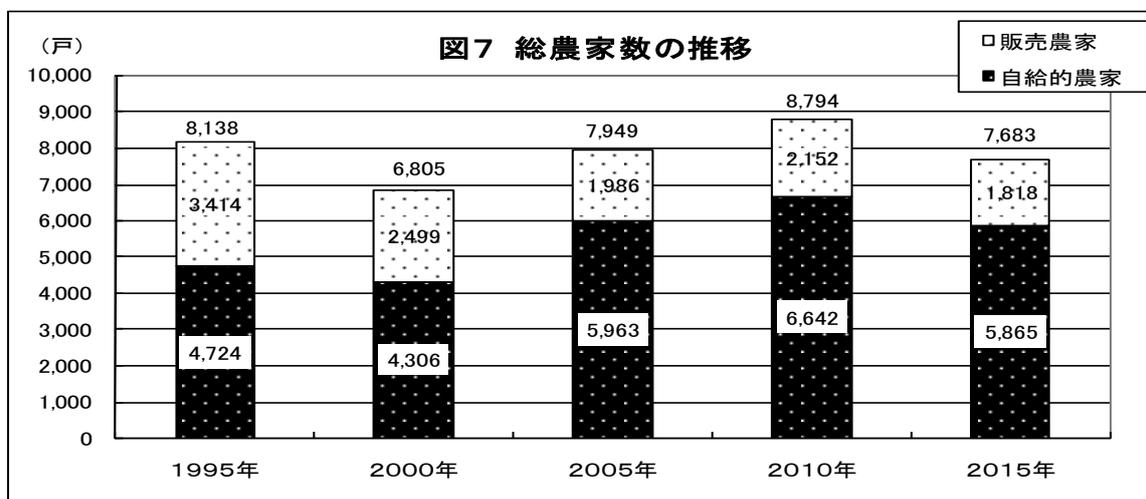
販売農家数は1,818戸、自給的農家は5,865戸となり、前回に比べそれぞれ334戸(15.5%)、777戸(11.7%)減少した。

また、土地持ち非農家は7,097戸で、前回に比べ55戸(0.8%)減少した。

表 14 総農家数

区分		総農家数			土地持ち 非農家数
		販売農家数	自給的農家数		
実数	2010年	8,794	2,152	6,642	7,152
	2015年	7,683	1,818	5,865	7,097
増減	増減数	△ 1,111	△ 334	△ 777	△ 55
	増減率	△ 12.6	△ 15.5	△ 11.7	△ 0.8

単位：戸,%



(2) 主副業別農家数(販売農家)

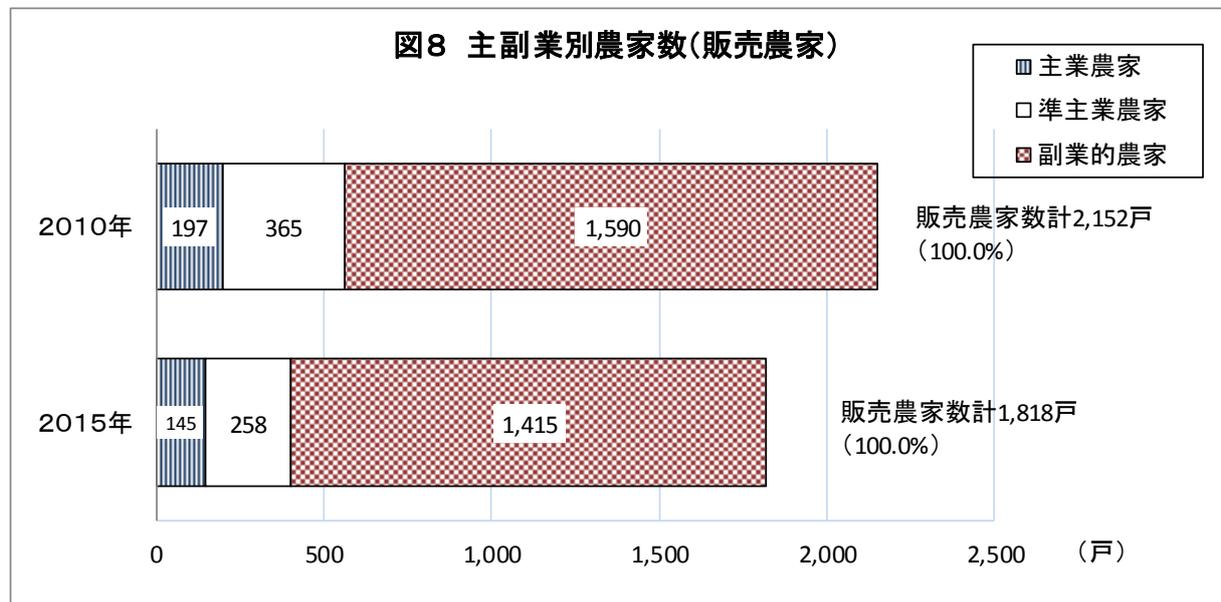
販売農家を主副業別にみると、主業農家は145戸、準主業農家は258戸、副業的農家は1,415戸で、前回に比べそれぞれ52戸(26.4%)、107戸(29.3%)、175戸(11.0%)減少した。

この結果、販売農家に占める主副業別構成比は、主業農家が8.0%、準主業農家が14.2%、副業的農家が77.8%となった。

表 15 主副業別農家数(販売農家)

単位: 戸, %

区分		計	主業農家		準主業農家		副業的農家
				65歳未満の農業専従者がいる		65歳未満の農業専従者がいる	
実数	2010年	2,152	197	143	365	116	1,590
	2015年	1,818	145	112	258	100	1,415
増減	増減数	△ 334	△ 52	△ 31	△ 107	△ 16	△ 175
	増減率	△ 15.5	△ 26.4	△ 21.7	△ 29.3	△ 13.8	△ 11.0
構成比	2010年	100.0	9.1	6.6	17.0	5.4	73.9
	2015年	100.0	8.0	6.2	14.2	5.5	77.8



(3) 専兼業別農家数(販売農家)

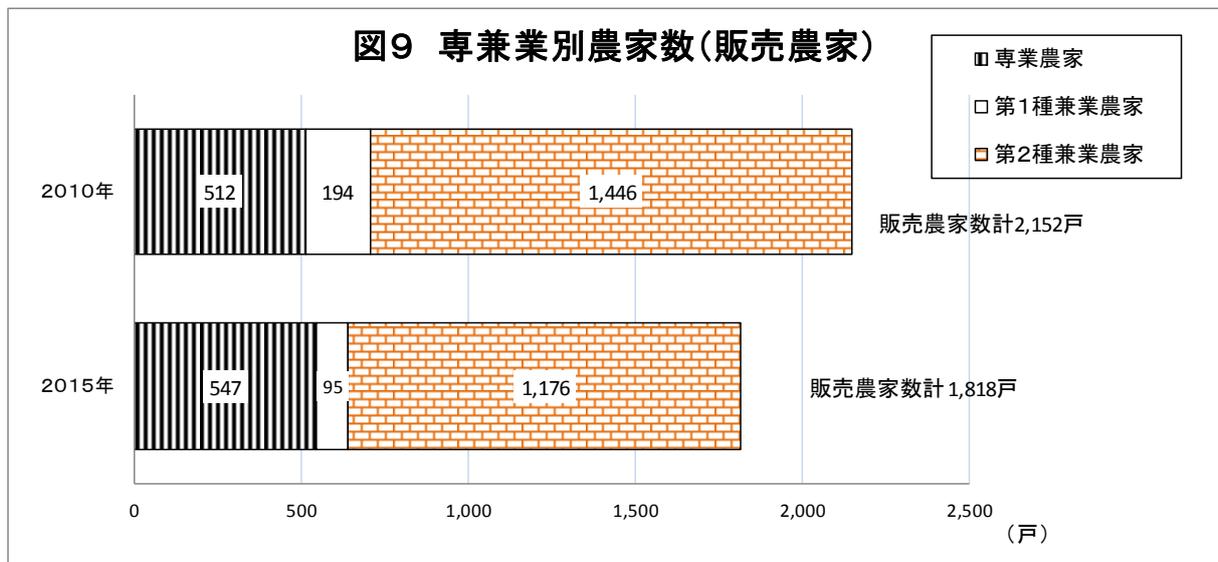
販売農家を専兼業別にみると、専業農家は547戸で、前回に比べ35戸(6.8%)増加し、第1種兼業農家は95戸、第2種兼業農家は1,176戸で、前回に比べそれぞれ99戸(51.0%)、270戸(18.7%)減少した。

この結果、販売農家に占める専兼業別構成比は、専業農家が30.1%、第1種兼業農家が5.2%、第2種兼業農家が64.7%となった。

表 16 専兼業別農家数（販売農家）

単位：戸、%

区 分		計	専業農家		兼業農家	第1種 兼業農家	第2種 兼業農家
				生産年齢 人口がいる (男子)			
実数	2010年	2,152	512	99	1,640	194	1,446
	2015年	1,818	547	109	1,271	95	1,176
増減率	増減数	△ 334	35	10	△ 369	△ 99	△ 270
	増減率	△ 15.5	6.8	10.1	△ 22.5	△ 51.0	△ 18.7
構成比	2010年	100.0	23.8	4.6	76.2	9.0	67.2
	2015年	100.0	30.1	6.0	69.9	5.2	64.7



(4) 農業就業人口（販売農家）

販売農家の農業就業人口は、2,765人で、前回と比べて304人（9.9%）減少した。男女別にみると、男は218人（13.7%）減少し、女は86人（5.8%）減少した。平均年齢は68.7歳で前回より0.6歳低くなっている。

表 17 農業就業人口(販売農家)

単位：人、%、歳

区 分		農業就業人口			平均年齢
		計	男	女	
実数	2010年	3,069	1,589	1,480	69.3
	2015年	2,765	1,371	1,394	68.7
増減	増減数	△ 304	△ 218	△ 86	△ 0.6
	増減率	△ 9.9	△ 13.7	△ 5.8	△ 0.9
構成比	2010年	100.0	51.8	48.2	-
	2015年	100.0	49.6	50.4	-

(5) 年齢別農業就業人口（販売農家）

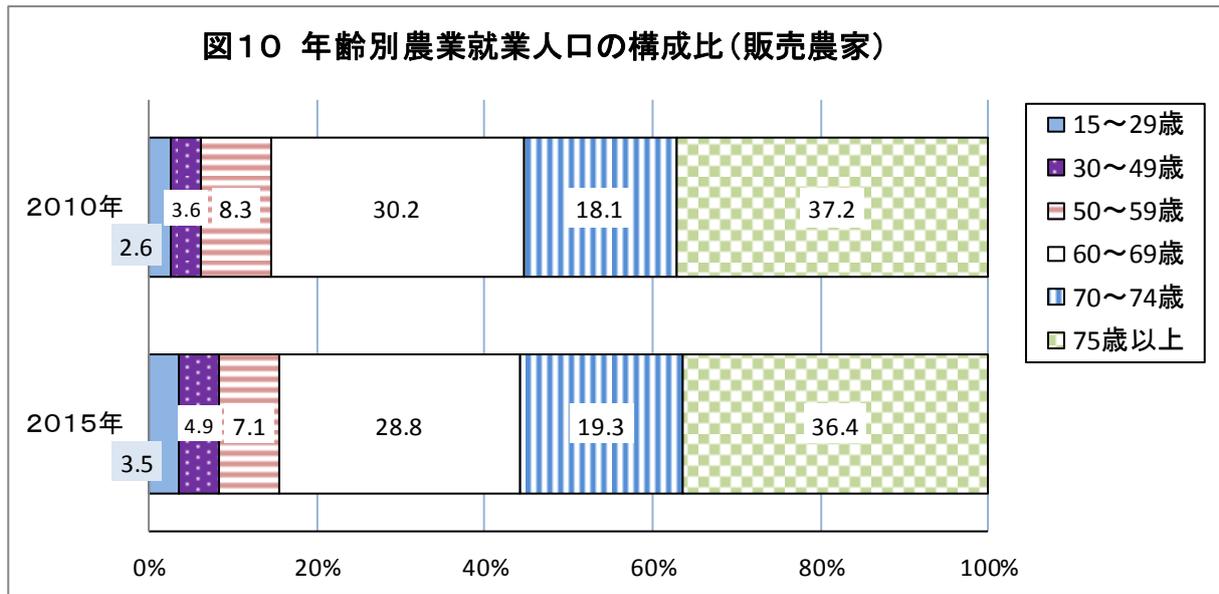
販売農家の年齢別農業就業人口の構成比をみると、75歳以上が136人減少し、構成比36.4%となった。また、70歳以上の割合は全体の55.7%と半数を超えている。

表18 年齢別農業就業人口(販売農家)

単位: 人, %

区分		計	15~29歳	30~49	50~59	60~69	70~74	75歳以上
実数	2010年	3,069	81	109	254	927	555	1,143
	2015年	2,765	97	134	195	797	535	1,007
増減	増減数	△ 304	16	25	△ 59	△ 130	△ 20	△ 136
	増減率	△ 9.9	19.8	22.9	△ 23.2	△ 14.0	△ 3.6	△ 11.9
構成比	2010年	100.0	2.6	3.6	8.3	30.2	18.1	37.2
	2015年	100.0	3.5	4.9	7.1	28.8	19.3	36.4

図10 年齢別農業就業人口の構成比(販売農家)



4 林業経営体

保有山林面積規模別林業経営体数

林業経営体数は39経営体で、前回に比べ13経営体(25.0%)減少した。

保有山林面積規模別にみると、「50ha以上」の経営体が増加しており11経営体で最も多く、構成比は28.2%となっている。林業経営体数は減少傾向にあり、「5ha未満」は前回に比べて半数となった。

表19 保有山林規模別林業経営体数

単位: 経営体, ha, %

区分		計	5ha未満	5~10	10~20	20~50	50ha以上
実数	2010年	52	20	17	7	3	5
	2015年	39	10	10	5	3	11
増減	増減数	△ 13	△ 10	△ 7	△ 2	0	6
	増減率	△ 25.0	△ 50.0	△ 41.2	△ 28.6	0.0	120.0
構成比	2010年	100.0	38.5	32.7	13.4	5.8	9.6
	2015年	100.0	25.6	25.6	12.9	7.7	28.2